

アツヴィ合同会社は、日本でのIMPACT調査の実施を支援しています。



United we stand

# IMPACT

期間延長しました  
締切2013年12月31日

IBD患者さんへ

## IMPACT(インパクト)調査へのご協力をお願い

6月より開始しましたインパクト調査ですが、まだまだ回答数が少なく、再度、ご協力をお願いしたく、本案内をお送りさせていただきます。回答期間は2013年12月31日まで延長いたしました。

インターネットで回答いただく形式ですが、10分程度で回答が可能です。

この調査は名前・アドレスを入力いただきますが、名前(仮名でも可)とアンケートの回答内容と一緒に登録されることはありませんので、誰がどのように回答したかは一切わからないように管理されています。

結果は、IBD患者さんのよりよい環境づくりをめざすために利用します。

ぜひご協力くださいますようお願い致します。

## 参加方法

メールアドレスを登録いただくと、アンケート開始のためのページへのリンクが書かれたメールが届きます。メール内のリンクをクリックして、アンケートの回答を開始下さい。

- ① インターネット検索サイトで IBDネットワーク を検索
- ② IBDネットワークホームページから、IMPACTロゴをクリック
- ③ 参加登録ページで名前、メールアドレスを入力し、 ボタンをクリック
- ④ 入力したメールアドレスにEFCCAからメールが届くので、  
本文内のリンクをクリックして回答をスタート！

ご協力宜しくお願いいたします！

# IBDの事を もっとよく知ってほしいから・・・ 日本からも、世界の患者さんと一緒に 声を上げましょう！



世界各国で実施しているIBD患者の実態調査であるIMPACT（インパクト）調査は、主に欧州のIBD関係の患者団体が加盟する患者連合会である潰瘍性大腸炎およびクローン病協会欧州連盟

（EFCCA：エフカ）が実施しています。クローン病や潰瘍性大腸炎が患者さんの生活にどのような影響をどの程度及ぼしているのか調べ、さらに国によって違いがあるのかを明らかにすることを目的として実施されています。日本においては、NPO法人IBDネットワークが協力し実施しています。

みなさまにご協力いただいた結果は、EFCCAにて集計・解析がされ、EFCCA、またはその加盟団体、日本においてはNPO法人IBDネットワークの活動の中等で、公的機関への働きかけ、医療従事者および患者団体等へ働きかけをすることなどを目的に利用予定です。

ヨーロッパのIBD患者さんはこう感じています！

仕事を休むことにストレスを感じた  
(61%)

他人と親密な関係に支障をきたした  
(40%)

不満・不当な批判を受けた  
(25%)

親密な関係を続けられなくなった  
(23%)

欧州の結果はこちらから→ <http://efcca-solutions.net/european.php>

日本のみなさんはどうでしょうか？ みなさんの声も世界に届けませんか！

欧州IMPACT Survey結果より(調査期間:2010年11月~2011年8月 回答数:4,990例)